

「宮城県民会館・宮城県民間非営利活動プラザ複合施設管理運営計画(中間案)」に関するパブリックコメントと県の回答について

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|---------------|---|--|
| 1 | 複合化の効果に関する御意見 | 複合施設としての管理運営計画であるが、双方が別々に作成した計画を持ち寄っただけに見える。ハード・ソフト両面において効率的・合理的に管理運営できるよう、複合施設として指定管理者を一元化してはどうか。 | 指定管理者については、宮城県民会館と宮城県民間非営利活動プラザの機能やサービスを最大限に発揮することができるよう、それぞれの分野の専門的な知見や技術を有する必要があるため、各分野に精通した組織に指定管理業務を委託することを想定しています。 なお、ハード面の管理費用については、施設全体の警備・清掃等のランニングコストや、計画的な修繕・改修・更新工事などを一元管理することを検討してまいります。 また、職員の配置については、双方の職員の積極的な相互交流を図り、相乗効果を生み出せるような施設運営を行うとともに、連携・協働による互いの強みを活かした新たな事業を展開してまいります。 |
| 2 | | 計画の中間案に複合化の意義・効果について言及があり安堵している。今後具体化に向けた議論を一層進めてほしい。交流ひろば等施設の利活用について関係者を交えた検討の場を設けていくべき。 | 施設の利活用を検討する場の設置については、今後の詳細検討に当たって参考とさせていただきます。 複合施設の機能最大化に向け、企画・連絡調整会議の開催や、職員の交流、連携・協働による事業展開等を計画しております。 |
| 3 | | インクルーシブ対応について、今後、障がいのある人やその支援者、障がいのある人と芸術文化活動に取り組む団体への意見のヒアリングや、県民会館の使い方を一緒に考えるワークショップを開催するとともに、施設複合化に係る今後の議論について共有してほしい。 | 障がいのある方も含め、あらゆる人々に施設を使っていただけるよう、ワークショップの開催等も含め、施設の活用方法について今後検討してまいります。 |
| 4 | | ネーミングライツを導入する場合は複合施設であることが分かるようにするとともに、NPOプラザにもメリットがあるようにしてほしい。 | 御意見を参考に検討を進めてまいります。 |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|-------------------|---|---|
| 5 | 新県民会館の事業計画に関する御意見 | オープニングイベントで、市町村単位で県民を新施設に招待するようなイベントを開催してほしい。 | 御意見を参考に検討を進めてまいります。 |
| 6 | | 近隣に同規模のホールもあり、協業でイベントができたら面白いのではないか。 | 周辺のみならず、県内外の文化施設等と連携し、大型公演の共同誘致・共同制作や、広域的な育成事業を展開することなどを目指してまいります。 |
| 7 | | <p>新県民会館については、東北を代表する施設として事業ビジョン等を設定し、役割や機能を明確化させ、リーダーシップを発揮していくとともに、地方劇場のひとつとして市町村へのイニシアチブを発揮する必要がある。</p> <p>そのため、国等の補助金を活用する場合の自己負担分の予算確保を明記するほか、「県民が文化芸術に触れる機会を提供すると同時に、県立施設として長期的な視点に立った人材育成や地域連携などの県内文化施設への支援を通して、県内の文化の底上げを目指す」、「県内のさまざまな地域課題に向けた取り組みを行う」、「NPOプラザとの連携」といった要点を加えるべき。</p> | <p>御意見にありますように、国等の補助金を活用して財源獲得の努力をしてもなお、多くの場合に自己負担が発生することは認識しております。</p> <p>このことについては、今後実施する事業を検討していく中で、施設側の負担額を適正に指定管理料に反映していくなど、対応を検討してまいります。</p> <p>また、新施設の役割や機能を分かりやすく示し、県内文化団体・施設等との連携をスムーズにし、県立施設として主体的に関係団体との取組を実施することを検討してまいります。</p> <p>文化芸術が持つ力と多様化するニーズに応えるNPO活動が融合することで、社会課題の解決にも寄与していくことを前提とし、複合施設の機能最大化に向け、インクルーシブ対応を含めた事業を展開していくことを計画しております。</p> |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|-------------------|---|--|
| 8 | 新県民会館の事業計画に関する御意見 | <p>最近の文化芸術関連諸法等を十分に捉えていない点が見受けられ、かつ現状分析等が行われていないため、発信する文化や新ホールの重点事業等の内容が乏しいと感じた。「新県民会館の将来像の検討」、「より一層の財源確保ルートの多様化」、「広報の機能・役割を再認識した上での見直し」が必要である。</p> <p>これらを踏まえて、広報は、宣伝(公演や貸館のための)が主活動とは考えず、地域社会との関係性づくりのコミュニケーションの機能と手法といった能力が必要である。</p> <p>自主事業の部分に、買取型自主公演プログラム、制作型自主公演プログラムが記載されているが、相当な予算措置を県がしないと実行できず、制作力のある職員10名は必要である。加えて、県域への中間支援、アウトリーチ、といった地域プログラムでも5～7名は担当者を必要とするので、計画では実効性、実現性を見出せない。中間案の人員配置数では、新県民会館とNPOプラザとも十分ではない。</p> | <p>御意見を参考に検討を進めてまいります。</p> <p>なお、広報については、御意見のとおり、新施設においては県内文化芸術関係者や県内外の文化施設等との連携がこれまで以上に重要であり、さらにNPOとの活動の連携・融合も必要となります。また、新施設の事業・活動を御理解いただき、財政面でも応援していただけるファンづくりも重要であり、多くの方々との関係性の構築が広報のミッションであると考えております。</p> <p>一方で、大ホールと会議室で構成される現県民会館から諸室数が大きく増えるため、これまで以上に多くの方に御利用いただき、入場料・利用料収入に繋げていくことも重要です。広報業務の詳細について検討を進めてまいります。</p> <p>また、事業展開については、オペラやバレエなどのいわゆる総合芸術とも呼ばれる分野の公演を実施することも想定していますが、これらの事業は力を入れるほど大きな予算規模となることを見込まれます。</p> <p>このため、事業の実施に当たっては、国内の他施設と連携して実演団体を招聘する、または、他施設と共同で制作することで、過度な財政的負担とならないよう努めながら、質の高い芸術に触れる機会を提供したいと考えております。</p> <p>なお、現時点での想定として、企画制作の職員数を9人と見込んでおりますが、今後実施する事業を具体的に決定していく中で、必要な人数についても併せて精査してまいります。</p> |
| 9 | | <p>ロングラン公演は、売上に貢献する一方で他の利用者が使用できないなど功罪があると思うが、今後どうするのか。</p> | <p>現県民会館では、首都圏等でなければ鑑賞できない大型公演への長期貸出を実施してきました。</p> <p>質の高い大型公演は本県の文化振興に大いに寄与するとともに、交流人口の拡大、地域経済の活性化等にも大きく貢献する一方で、県民の利用を長期間制限してしまうものであるため、新施設においては貸出期間等について検討してまいります。</p> |
| 10 | | <p>新施設でもロングラン公演は開催するのか。開催する場合でも、期間の再検討は必要である。</p> | |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|-------------------|---|---|
| 11 | 新県民会館の組織計画に関する御意見 | <p>新県民会館のギャラリーはこれまで宮城県美術館の県民ギャラリーが担ってきた中規模～大規模展示会の会場として利用されることが想定され、また「県内巡回展」の記載もあるが、これらの展示や管理に対応できる専門スタッフが必要ではないか。</p> <p>新県民会館のギャラリーについて十分な議論が尽くされ、管理運営計画に反映されることを望む。</p> | <p>ギャラリーは、貸しギャラリーや自主事業での各種展示会等での活用を想定しており、主催者・連携先や誘致・招聘したアーティストの様々な展示手法に対応できるような計画としております。</p> <p>また、管理運営計画(中間案)P.21に記載したとおり、県内文化団体やアマチュア団体等が利用する際には、展示備品の使用方法や展示レイアウトの助言等を行えるよう、職員の採用・配置を検討してまいります。</p> |
| 12 | | <p>新施設の想定職員数は、現県民会館の人員を上回っているように思うが、新規でどのように確保するのか。</p> | <p>現県民会館の人員と新施設の職員の想定人数との単純比較はできませんが、施設の諸室数の増や大型化、機能の増加に対応するため、基本的にはより多くの人員が必要になると考えており、不足している人員については、広く公募するほか、一部業務を外部事業者へ委託するなどの対応も検討してまいります。</p> |
| 13 | | <p>設備、清掃、警備、舞台を外部委託する場合には、地元業者を優遇するなど、県内の雇用促進に寄与することが望ましいと考えるが、現段階でそのような計画はあるか。</p> | <p>新施設を運営するに当たり、一部業務は外部委託することも想定しております。御意見を参考に今後検討を進めてまいります。</p> |
| 14 | | <p>舞台技術等の一部業務は高い専門性を持つ事業者へ委託した方が高い費用対効果が期待できる。県民の期待が大きい高機能ホールなので、施設利用者や催事の来場者が、施設の価値・機能を最大限に享受できるよう質の高い管理運営体制を希望する。</p> | <p>現検討段階では、舞台技術スタッフの一部や警備、清掃等の業務は外部事業者への委託も想定しております。</p> <p>新施設の価値・機能を県民が最大限享受できるようにするためにも、運営者が最適な組織体制を構築できるよう計画しており、必要な人材・人員を確保するよう努めてまいります。</p> |
| 15 | | <p>文化芸術関係者とNPOとの連携により様々な事業が展開される場を目指すとなっているが、現在想定している管理職の人数では足りないのではないか。</p> | <p>NPOとの連携に当たり、企画・連絡調整会議の開催や、職員の交流、連携・協働による事業展開等を計画しておりますが、複合化の効果を最大限発揮できるよう、必要な人材・人員を確保するよう努めてまいります。</p> |
| 16 | | <p>「フレキシブルに人的配置を行う」、「横断的な仕事割」といった指定管理者において人的体制の創意工夫が図れるような表記があった方がよい。</p> | <p>管理運営計画(中間案)P.28に示した組織体制イメージは、現状想定する事業から計画した組織図であり、各部門間で連携した運営を行っていただけるよう、広報・マーケティング部門がその調整役を担っていくことを計画しています。組織運営において、業務の状況等に応じた人員配置や横断的な仕事割は必要と認識しており、指定管理者には一定の組織体制のもと、自らが持つリソース・ノウハウを最大限活用して柔軟な運営を行っていただきたいと考えています。</p> <p>いただいた御意見は、指定管理者募集の要件や仕様を策定する際の参考にさせていただきます。</p> |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|-----------------|---|--|
| 17 | その他新県民会館に関する御意見 | <p>新施設では人員の増や施設規模の拡大により諸経費が増加することが見込まれるが、安定した運営は可能なのか。また、現県民会館から新施設への移行期間(重複期間)中はさらに人件費が増える可能性があり、県民の負担が増える可能性があるが、料金設定、収支計画及び移行期間中の対応についてはどうか。</p> | <p>新施設では、諸室数の増や大型化、機能の増加により、維持管理経費や人件費の増額が想定されますが、導入する設備や開館日・営業時間の設定、実施する事業や提供サービスの内容等によって大きく変動することから、現時点では新施設の支出規模を正確に見積もることは困難です。</p> <p>利用料金の設定や、収支計画については、規模・機能が類似した施設を参考にしながら、適切な事業運営となるよう検討していくとともに、県及び指定管理者がそれぞれ外部資金等の調達に努め、施設維持費や事業等に活用してまいります。</p> <p>なお、限られたマンパワーで効率的に新施設への移行を完了させるため、現県民会館と新施設が同時に稼働することは想定しておりません。</p> |
| 18 | | <p>新会館への引継ぎ等を考えると、旧県民会館スタッフが新県民会館業務を引き継ぐことが望ましいと考える。また、新旧の会館が同時運営となる場合は、スタッフが手薄となり、安全面や利便性に支障があるのではないか。</p> | <p>新施設の運営に当たっては、現県民会館の職員のノウハウを最大限活用するべく、現会館の職員が新施設へ移行することを想定しています。</p> <p>また、開館に当たっては、オペレーションの確認や設備への習熟期間が必要と考えており、現県民会館の閉館から新施設の開館までは一定期間を要するものと想定しています。</p> <p>県民が文化芸術に触れる機会を多く確保することができるよう、閉館・開館時期については今後慎重に検討してまいります。</p> |
| 19 | | <p>新旧会館の移行時は、どちらかは利用できるよう、県民の利便性を確保するとともに、大きな人的リソースが必要となるなかで円滑に移行できるよう人員配置など適切な計画を検討願う。</p> | |
| 20 | | <p>インクルーシブ対応、インクルーシブ教育、インクルーシブコンサートについて、それぞれ具体的に説明願う。</p> | <p>新施設においては、あらゆる人々に開かれた交流・協働・創造の拠点となり、豊かな社会の実現に寄与できることを目指してまいります。</p> <p>そのためにも、あらゆる人々が文化芸術に触れる機会を創出できるような取組(=インクルーシブ対応)を進めてまいります。取組を進めるに当たっては、まず職員が多様な人々の存在や状況を理解することが重要と考えます(=職員に対するインクルーシブ教育)。</p> <p>また、取組の具体例として、声を出したり、席を立って歩いても大丈夫なコンサート(=インクルーシブコンサート)などを開催することを検討してまいります。</p> |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|-------------------|--|--|
| 21 | 民間非営利活動プラザに関する御意見 | <p>「広域的な支援体制の構築」の在り方を、より具体的に明示してはどうか。全県的なNPO施策を目指す前に、広域圏単位の県の出先・市町村・NPOの協働の場づくりを進めるところから始めた方が良い。</p> <p>全県的な取り組みとしては、プラザと県内支援施設との連携強化を図ることに重点を置き、その後、分野別などの団体間のネットワークの構築など、段階的に専門化した取組みに注力していくほうが事業効果も高まる。</p> | <p>NPO活動のさらなる促進に向けて、協働の場づくりなどネットワーク構築に取り組んで行くことが重要な手法と考えており、みやぎNPOプラザを中心に、特に各圏域の中間支援施設との連携強化に取り組んでまいります。</p> |
| 22 | | <p>少なくともNPOプラザ部分については現行の料金体系を維持することを明記するとともに、駐車場や会議室をNPOが利用する場合の減免措置を検討してNPO活動を後押ししてほしい。</p> | <p>会議室使用料金・駐車料金等については、他施設の料金設定や減免措置の状況等を踏まえ、公平性・公正性を確保しつつ総合的に検討を進めてまいります。</p> |
| 23 | | <p>NPOプラザを利用する場合は駐車料金を減免してほしい。</p> | <p>駐車場の管理運営を検討する際の参考とさせていただきます。</p> |
| 24 | | <p>NPOが県民会館の管理区分である会議室を利用する場合は使用料を減免してほしい。</p> | <p>会議室の管理運営を検討する際の参考とさせていただきます。</p> |
| 25 | 施設の活用に関する御意見 | <p>1階交流ひろばに催事情報等を掲示したコーナーを設置し、いつでも来館者が情報を得られるようにしてほしい。</p> | <p>アトライブラリーを設置する計画としており、その運用の参考にさせていただきます。</p> |
| 26 | | <p>館内にコンビニやカフェなどを設置してほしい。また、喫煙所を設置してほしい。</p> | <p>カフェについては、1階のメインエントランス付近に整備する計画としています。</p> <p>その他利用者の利便性向上に関する御意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 27 | | <p>芝生広場について、普段は子どもや高齢者の憩いの場となるよう整備してほしい。また、可能であれば、仮設ステージの設置など、創作活動にも活用できるよう整備してほしい。</p> | <p>敷地西側には、憩いの場やイベント等で活用できるよう、まとまりのある緑地を計画しております。</p> |
| 28 | | <p>他県からの来場者向けに、宮城県のPRコーナーを設置してはどうか。</p> | <p>県のPRコーナーを設置してまいります。</p> |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|---------------|--|---|
| 29 | 建設場所に関する御意見 | 現在の県民会館は立地条件が良かったので多くの利用があった。現地建替えを再検討してほしい。 | 現県民会館は市の中心部にあり大変立地が良いですが、土地が狭く必要なキャパシティや機能を盛り込むことが困難であることや、現地での解体・建設では長期に渡って県民の発表・利用の場が少なくなってしまうことなどの理由により、現地での建替は困難であるとの結論に至りました。 新施設整備予定地は、JR駅宮城野原駅に直結し、仙台駅からは約2kmの距離に位置し、国道45号線にも近接するなど交通アクセスに優れ、施設整備に必要な面積が確保できることなどの理由から移転先として選定したものです。 |
| 30 | 環境配慮に関する御意見 | 屋上に太陽光パネルを設置し、環境に配慮した施設にしてほしい。 | 環境に配慮し、屋上部分には100KW程度の太陽光パネルを設置する計画としております。 |
| 31 | 交通・駐車場に関する御意見 | 公共交通機関の混雑対策として、宮城県民会館内の改札設置、仙石線・バスの増便、バス停の増設、駅やバス停から施設まで雨に濡れずに移動できる屋根付きの動線を確保願う。 | JR仙石線宮城野原駅からの動線につきましては、複合施設敷地内に屋根付き歩道を整備する計画としております。 公共交通機関の利便性向上に関する御意見につきましては、参考とさせていただきます。 |
| 32 | | 近隣道路や最寄り駅の混雑が想定されるため、関係各所へ対策を働きかけてほしい。 | 近隣道路や最寄り駅の混雑に対する御懸念につきましては、参考とさせていただきます。 |
| 33 | | 楽天イーグルスの試合日や陸上競技場使用日と、ホールイベントが重なった際の関係各位との調整はどのように考えているか。 | 楽天イーグルスの試合が行われることを想定した渋滞予測シミュレーションを実施し、その結果を踏まえ、周辺の交通環境に影響を及ぼさないよう、複合施設敷地内の駐車台数を設定しております。 |
| 34 | | 一般駐車場の収容台数の大幅な増加を検討願う。イベント時の大渋滞が予想されるが対策はあるか。 最寄り駅であるJR宮城野原駅についても、JRと連携して拡大工事を実施するなどの対策も必要と考えるがどうか。 | 周辺の交通環境に影響を及ぼさないよう、渋滞予測シミュレーションを実施し、その結果を踏まえ、複合施設敷地内の駐車台数を設定しております。 公共交通機関の利便性向上に関する御意見につきましては、参考とさせていただきます。 |
| 35 | | 大型催事と野球との同日開催での混雑が予想されるので駐車場のオペレーションが大事である。 | 駐車場の管理運営を検討する際の参考とさせていただきます。 |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|--|---|--|
| 36 | 交通・駐車場に関する御意見 | 「駐車場及びロータリーからメインエントランスに至るまでの主動線上の雨除け」、「観光バス等大型車両用の敷地内駐車スペース」、「駐車可能台数の増」について検討願う。 | 駐車場やロータリー等からの主要な動線上に屋根を設けるほか、大型バス等の駐車スペースについても柔軟に対応できるよう、計画しております。 |
| 37 | | 障がい者用駐車場からサブエントランスまで遠いので配慮願う。 | 現時点では、障がいのある方や介護が必要な高齢者等が利用可能な駐車スペースを、サブエントランスに最も近い場所に5台設置する予定です。 |
| 38 | | 高齢者や障がい者に配慮し、入り口近くに専用の駐車スペースや雨除けなどを配置するとともに、最寄駅から正面玄関まで雨除けを設置してほしい。 | また、雨等に当たらないよう、該当エリアには屋根を設ける計画としています。 |
| 39 | | 駐車場から安全に物品を搬入できる経路を確保願う。 | 安全に物品を搬入できる経路を確保するよう、計画しております。 |
| 40 | | 主催者用の駐車スペースは、大ホール20台・スタジオシアター10台・スタジオ5台・ギャラリー5台程度確保すべき。 | 主催者用の駐車スペースとして、必要な台数を確保してまいります。 |
| 41 | | 複合施設の利用者以外の方(周辺施設利用者等)による駐車を適切に制限すること、及び周辺道路への影響(混雑等)を最小限にするための円滑な入出庫に資する整備・管理が必要である。 | 駐車場の運用検討の際の参考にさせていただきます。 |
| 42 | | 周辺での渋滞や騒音が予測されるため、「駐車場の台数確保」、「駐車場警備員の常時配置」、「車番チケットレスシステムの導入」、「出入口ゲート数の確保」により対策してほしい。 | |
| 43 | | オンラインで駐車場のリアルタイムの混雑状況と混雑予報を確認できるようにしてほしい。 | |
| 44 | | 備品に関する御意見 | 待合スペースには椅子(ベンチ)を十分に用意してほしい。 |
| 45 | 舞台備品等の数量・仕様に関しては、実績のある業者に聞き取るなど、徹底した事前調査を実施願う。 | | 備品等の選定・検討の際の参考にさせていただきます。 |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|---------------|--|---|
| 46 | 設計に関する 御意見 | 楽屋は何部屋用意するのか。十分な数を用意してほしい。 | 楽屋につきましては、利便性等を考慮し、大ホールで12室、スタジオシアターで5室、スタジオは2室を計画しております。 |
| 47 | | 客席数に見合った大型の舞台セットの持込みに対応できる間口・高さを確保願う。 | 舞台につきましては、大型の舞台セットの持込みに対応できるよう、十分な間口・高さを確保する計画としております。 |
| 48 | | 3階席最前列の客席から舞台を見下ろした際、視線上の舞台床面と前方手摺とが重なり、鑑賞の妨げとなる場合がある。来場者の通行時の安全面や避難路の確保と合わせて、それ以外の座席についても見切れ等が発生しないよう留意願う。 | 大ホールの客席配置につきましては、見切れ等が生じないよう、詳細な視線検証を行い、計画しております。 |
| 49 | | 仙台市内には1500人程度収容の民間ライブハウスが2か所あるが、最大1600人収容のスタジオシアターは民業圧迫にならないのか。 | 類似事例視察や文化芸術関係者の方々との意見交換の結果等を踏まえ、検討を重ねた結果、現在の計画に至っております。 |
| 50 | | 仙台市の文化センターとの差別化のため、スタジオシアターは1000席程度に再検討してはどうか。 | |
| 51 | | スタジオシアターでオールスタンディングでの使用も想定しているが、ライブハウスのように常時柵を設置するのか。 | 柵等の安全対策は必要と認識しております。具体的な方法につきましては、今後検討してまいります。 |
| 52 | | 舞台機構設備及び周辺構造について、「スノコ上の舞台装置の仮設、舞台機構設備類の点検等を想定した十分な作業空間(高さ)の確保」、「舞台袖を起点に、奈落・シーリング室・スノコ等への重量物を含んだ機材運搬等のための各階を結ぶ裏方用エレベーター設備の設置」、「高所作業時のハーネスフックを掛ける場所や、親綱(ワイヤロープ等)等安全対策用器具の設置」を検討願う。 | 舞台機構設備等につきましては、利用者や舞台スタッフの安全確保、労務災害の防止に配慮した計画としております。 |
| 53 | | 舞台照明設備(基本吊)について、LEDスポット/ポータブルディマー方式を採用する場合には、施設側の基本配線と、ツアースタッフ等が持込む仮設配線との区別がしやすい施工を希望する。 | 舞台照明設備の施工等につきましては、今後検討を進めてまいります。 |
| 54 | | 隣国からのミサイル発射など有事に備えるため、建物の地下に避難シェルターを設置して欲しい。 | 避難シェルターに関する御意見につきましては、参考とさせていただきます。 |

| 番号 | 分類 | 意見の概要 | 回答 |
|----|-----------|---|--|
| 55 | 設計に関する御意見 | ホールの設備について、「各ホールへのインターネット回線の整備」、「ホール客席部分への電源設置(1階客席では100V(30A)×6系統、200V(20A)×2系統を、中通路と客席後方の2箇所、2階以上は各階に100V(30A)×2系統)」、「携帯電話等の通信抑止装置の導入」、「同時翻訳に必要な機材・ブース等の整備」を検討願う。 | ホールの利便性向上に関する御意見につきましては、参考とさせていただきます。 |
| 56 | | ホール管理用設備について、「舞台機構操作盤エリアで、ロビー、客席内、舞台袖、楽屋通路等必要箇所の映像を遅延なく確認できるモニターシステムの整備」、「大道具倉庫、ピアノ庫等について温度・湿度を24時間管理できるシステムの整備」を検討願う。 | ホール設備の管理方法等を検討する際の参考とさせていただきます。 |
| 57 | | 各施設への搬入・搬出について、「同時搬入に対応できるよう大ホール下手側への搬入口の増設」、「スタジオ専用の搬入口、大扉の設置」、「搬入ヤード間を大道具が通れる幅の広い廊下と間口の広い扉で接続する構造」、「搬入搬出用の大型トラックの待機場所の増設」を検討願う。 | バックヤードに関しましては、利便性等を考慮し、動線や十分なスペース等を確保するよう、計画しております。 |
| 58 | | 裏動線について、大ホール・スタジオ・スタジオシアターの各施設をつなぐ通路の幅員は、楽器類や道具類が円滑が搬入できるよう約2間(3.6m程度)以上確保願う。 | 裏動線の通路幅に関しましては、利便性等を考慮し、動線や十分なスペース等を確保するよう、計画しております。 |
| 59 | | 「芝生広場等屋外用電源の整備」、「県民会館事務室(2階)への分かりやすいアクセス表示」、「楽屋用電源の十分な容量・コンセント数の設置」、「電気音響を主とするライブ等の利用を想定している場合には万全な防音対策」を検討願う。 | 施設の利便性向上や防音対策に関する御意見につきましては、参考とさせていただきます。 |
| 60 | | 西日の影響がかなり強いのではないかと。カーテンなどを下したままで施設の魅力を損なうことがないよう、十分な日差し対策をしてほしい。 | 施設の西面は、緑地の風景を楽しんでいただけるよう、大窓を設置する計画としています。 一方で、適切な西日対策を講じる必要があることから、大窓には遮熱効果を有するガラスを採用するほか、大窓の外側にスクリーンを設置する計画としており、一定程度の明るさを取り込みつつも快適な空間となるよう計画しております。 |